

ワークショップの様子|しあわせはこぶ旅 モッコが復興を歩む東北から TOKYO へ



沢則行さんによるデザイン

モッコのデザインは岩手、宮城、福島の子ども達と ワークショップを通じて創り上げました。

2018年12月18日（火）

会場：

岩手大学教育学部附属特別支援学校

ファシリテーター：

中村政人（東京藝術大学美術学部絵画科教授）

参加者：

岩手県盛岡峰南支援学校の生徒の皆さん（12名）

岩手県みたけ支援学校（高等部）の生徒の皆さん（14名）

岩手大学教育学部附属特別支援学校の生徒の皆さん（24名）

「モッコ」のデザインアイデア制作



デザイン鑑賞



「モッコの物語」読み聞かせ



記念撮影



出来上がったデザインの一部



2019年4月23日（火）

会場：

福島県南相馬市立原町第二小学校

ファシリテーター：

大巻伸嗣（東京藝術大学美術学部彫刻科教授）

参加者：

福島県南相馬市立原町第二小学校の生徒の皆さん（30名）

「モッコ」のデザインアイデア制作



デザイン鑑賞



「モッコの物語」読み聞かせ



記念撮影



出来上がったデザインの一部



2019年4月24日（水）

会場：

宮城県岩沼市立東児童館

ファシリテーター：

大巻伸嗣（東京藝術大学美術学部彫刻科教授）

参加者：

宮城県岩沼市立東児童館に通う地域の小学生の皆さん（31名）

「モッコ」のデザインアイデア制作



デザイン鑑賞



「モッコの物語」読み聞かせ



記念撮影



出来上がったデザインの一部

